

平成29年度関東高等学校スケート競技大会
第26回関東高等学校スケート競技選手権大会（アイスホッケー競技）

大会要項

1. 主催 関東高等学校体育連盟・神奈川県教育委員会
2. 主管 関東高等学校体育連盟スケート専門部・神奈川県高等学校体育連盟
神奈川県アイスホッケー連盟
3. 後援 (公財) 神奈川県体育協会
栃木県アイスホッケー連盟・群馬県アイスホッケー連盟・茨城県アイスホッケー連盟
埼玉県アイスホッケー連盟・東京都アイスホッケー連盟・千葉県アイスホッケー連盟
山梨県アイスホッケー連盟
4. 期日 平成29年12月8日(金)・9日(土)・10日(日)
5. 会場 銀河アリーナ JR横浜線「淵野辺駅」
神奈川中央交通バス 淵野辺駅南口②乗り場発青葉循環 淵野辺公園下車 徒歩3分
住所 相模原市中央区弥栄3-1-6
電話 042-776-5311
6. 引率・監督 (1) 出場チームの選手は必ず引率責任者のよって引率されなければならない。引率責任者は選手のすべての行動に対し、責任を負うものとする。
(2) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。(ただし、公立学校にあっては教員とする。)ただし、各都県における規定が定められ、引率・監督者がこの基準より限定された範囲内であればその規定に従うことを原則とする。
(3) 監督、コーチは校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合には傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。
7. 参加資格 (1) 選手は学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。
(2) 関東各都県高等学校体育連盟加盟校の生徒で各都県アイスホッケー連盟を通じて、公益財団法人日本アイスホッケー連盟に登録された生徒であること。
(3) 年齢は平成10(1998)年4月2日以降に生まれたものとする。ただし、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
(4) チーム編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
(5) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会の参加を認める。
(6) 転校後6ヶ月未満のものは参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる。)ただし、一家転住等やむを得ない場合は、当該高等学校体育連盟会長の許可があればこの限りではない。
(7) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長及び所属高等学校体育連盟会長の承認を必要とする。
(8) 参加資格の特例
ア 上記の(1)及び(2)に定める生徒以外で、当該競技要項により大会参加資格を満たすと判断され、各都県高等学校体育連盟が推薦した生徒について、別途に定める規定にしたがい大会の参加を認める。
イ 上記(3)のただし書きについては学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回限りとする。
(9) 全国高等学校総合体育大会の予選を兼ねるものについては、公益財団法人全国高体

連で定めたものによる。

《大会参加資格の別途に定める規定》

- 1 学校教育法第72条、115条、124条及び134条の学校に在籍し都県高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒であること。
- 2 以下の条件を具備すること。
 - (1) 大会参加を認める条件
 - ア 関東高等学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
 - イ 参加を希望する専修学校及び各種学校にあつては、年齢、修業年限ともに高等学校と一致していること。また、連携校の生徒による混成は認めない。
 - ウ 各学校にあつては、都県高等学校体育連盟の予選会から参加が認められ、関東大会への出場条件が満たされていること。
 - エ 各学校にあつては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失っていない、運営が適切であること。
 - (2) 大会参加に際し守るべき条件
 - ア 関東高等学校体育大会開催基準要項を遵守し、競技種目大会申し合わせ事項等にしたがうとともに大会の円滑な運営に協力すること。
 - イ 大会参加に際しては、責任ある教員が引率するとともに、万一の事故の発生に備えて傷害保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。
 - ウ 大会参加に要する費用については、応分の負担をすること。

8. 競技規則 平成29年度『国際アイスホッケー連盟規則』による。

9. 競技方法
- (1) トーナメント方式で行い、3位決定戦を行う。
 - (2) 組合せは、平成29年11月17日（金）午後1時より参加代表者による抽選で決定する。（会場：武相高等学校50周年記念館）
 - (3) 試合時間は1・2回戦は、1ピリオド正味15分の3ピリオドとし、準決勝以降は1ピリオド正味20分の3ピリオドとする。
 - (4) 勝敗が決しない場合、1・2回戦は3人によるGWS、その後はサドンビクトリーGWSで勝敗を決定する。準決勝以降はサドンビクトリー方式の正規の5分間の延長を行い、勝敗が決しないときは3人によるGWS、なお決しない場合はサドンビクトリーGWSで勝敗を決定する。

10. 表彰 第1位から3位までに賞状、優勝校には優勝杯（持ち回り）を授与する。

11. 出場制限
- (1) 各都県の参加チームは次のとおりとする。
東京都（3校）神奈川県（2校）栃木県（2校）群馬県（2校）埼玉県（1校）茨城県（1校）の合計11校
 - (2) 1校1チームとし、監督1名、コーチ1名、トレーナー1名、選手はゴールキーパー2名を含めて22以内とする。
 - (3) 監督は当該高等学校の教員に限る。コーチ、トレーナーは当該校長より委嘱された者であること。（登録総数は25名以内）
 - (4) 選手は、フルフェイスマスク・首と喉のプロテクター（ネックガード）・マウスピースを着用すること。

12. 申込方法
- (1) 添付CDの所定の申込用紙(Excel)により作成して下記あてに申し込みをすること。
なお、電子データはE-mailで下記アドレスに添付ファイルとして送付すること。
※個人情報の取り扱いに関して
大会参加に際して提供される個人情報は本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません。（詳しくは、『関東高等学校体育大会参加における個人情報及び肖像権に関わる取り扱いについて』を参照下さい。）

※大会参加料は、下記口座に振り込み、振込金受取書のコピーを申込用紙（様式1）の裏面に添付すること。

〒223-8524
神奈川県横浜市港北区日吉4-1-2 慶應義塾高等学校
神奈川県高体連スケート専門部事務局 赤坂 隆之
TEL / FAX 045-566-1397
E-mail : Akasaka@hs.keio.ac.jp

- (2) 申込締切は、平成29年11月17日（金）13:00必着とする。
- (3) 参加料は、1チーム20,000円とする。
- (4) プログラム代は、1冊1,500円とする。

店名（店番） 横浜銀行 横浜駅前支店（383）
預金種目 普通
口座番号 3007712
口座名称 第26回関東高等学校アイスホッケー競技選手権大会
会計担当 菊地拓海
ダイ26カイクアントウコウトウガッコウアイスホッケーキョウギセン
ンシュケンタイカイ カイケイタントウ キクチタクミ

- 13. 宿 泊
 - (1) 詳細は宿泊要項による。
 - (2) 宿泊料金 1泊3食 11,864円（税込み）（昼食代 864円を含む）を上限とする。
 - (3) 申込は参加申込と同時に行うこと。
- 14. 輸 送 参加選手・監督・コーチの宿舎から競技場への計画輸送は行わない。
- 15. 抽選会議
 - (1) 日 時 平成29年11月17日（金） 13:00～
 - (2) 会 場 武相高校50周年記念会館
- 16. 代表者会議
 - (1) 日 時 平成29年12月8日（金） 14:30～
 - (2) 会 場 銀河アリーナ 会議室
 - (3) その他 各校はユニフォームを持参すること。
- 17. 開会式
 - (1) 日 時 平成29年12月8日（金） 15:30～
 - (2) 会 場 銀河アリーナ スケートリンク
 - (3) その他 選手はスケート靴、ユニフォームを着用すること。また、部旗を持って入場すること。
- 17. 閉会式
 - (1) 日 時 平成29年12月10日（日） 競技終了後
 - (2) 会 場 銀河アリーナ スケートリンク
 - (3) その他 参加選手はスケート靴、ユニフォームを着用すること

関東高等学校体育大会における個人情報 及び肖像権に関わる取り扱いについて

関東高等学校体育連盟

関東高等学校体育連盟は、大会参加申込書を通じて取得される個人情報及び肖像権の取り扱いに関して以下のとおり対応します。

1. 参加申込書に記載された個人情報の取り扱い
 - (1) 大会プログラムに掲載されます。
 - (2) 競技会場でアナウンス等により紹介されることがあります。
 - (3) 競技会場内外の掲示板等に掲載されることがあります。
2. 競技結果（記録）等の取り扱い
 - (1) 開催県各種目専門部の報道・記録係を通じて公開されます。
 - (2) 認められた報道機関等により、新聞・雑誌及び関連ホームページ等で公開されることがあります。
 - (3) 大会プログラム掲載の個人情報とともに、大会本部が作成する大会報告書（以下「報告書」という。）に掲載されます。
 - (4) 新記録、優勝及び上位入賞結果（記録）等は、次年度以降のプログラムに掲載されることがあります。
3. 肖像権に関する取り扱い
 - (1) 認められた報道関係等が撮影した写真が、新聞・雑誌・報告書及び関連ホームページ等で公開されることがあります。
 - (2) 認められた報道関係等が撮影した映像が中継または録画放送されることがあります。また、DVD等に編集され、配布されることがあります。
 - (3) このほか、関東高等学校体育連盟の許可に基づき、記念写真等が販売されることがあります。
4. 開催県各種目専門部としての対応について
 - (1) 取得した個人情報を上記利用目的以外に使用することはありません。
 - (2) 参加申込書の提出により、上記の取り扱いに関するご承諾をいただいたものとして、対応させていただきます。
 - (3) 個人情報等の掲載または公開等に関してのご質問は、関東高等学校体育連盟事務局または大会を開催する各都県高等学校体育連盟までご連絡ください。

連絡先・問い合わせ先

関東高等学校体育連盟 事務局（千葉県）	043-252-1691
茨城県高等学校体育連盟	029-300-5012
東京都高等学校体育連盟	03-5320-7470
栃木県高等学校体育連盟	028-622-8660
群馬県高等学校体育連盟	027-224-5046
山梨県高等学校体育連盟	055-287-8862
埼玉県高等学校体育連盟	048-822-6792
神奈川県高等学校体育連盟	045-311-8817

医療救護要項

この医療救護要項は、第26回関東高等学校スケート競技選手権大会（アイスホッケー競技）に参加する選手・監督・役員・一般観覧者等の医療及び救護の万全を期するため、基本的事項を定めるものとする。

1. 方針

平成29年度関東高等学校スケート競技大会 第26回関東高等学校スケート競技選手権大会アイスホッケー競技）神奈川県実行委員会（以下神奈川県実行委員会という）は医療機関、医師会、保健所消防署等と相互に連絡調整を行い、関係機関の協力を得て業務を行い、大会の円滑な運営を図るものとする。

2. 救護

(1) 救護所

救護所では応急処置を行い、必要に応じて速やかに医療機関に移送する。医療機関では各種健康保険証を提示すること。

(2) 救護所以外

救護所が開設されていない場合、時点で発病、負傷した場合は引率責任者が付き添い指定の医療機関で受診すること。その場合、医療機関へ保険証の提示をすること。また、日本スポーツ振興センターの加入者は「医療等の状況」の用紙を持参すること。

(3) 医療費の負担

医療費は救護所及び救急車等の車両に要した経費を除き、すべて受診者の負担とする。また、「保険証」の提示がない場合は全額自己負担となるので注意すること。

(4) 大会参加者は、大会期間中をとおしてできるだけ各種傷害保険に加入しておくことが望ましい。

(5) 緊急を要する場合は直接「119番」で救急車を要請すること。

(6) 宿舍等から直接受信した場合は後刻、傷病の状況を救護所または事務局に連絡すること。

(7) 救護係員は救護所で受けたすべての患者の状況を医療日誌に記載し、大会終了後事務局に報告すること。

3. 最寄りの医療機関の案内（指定医療機関ではありません）

淵野辺総合病院 〒229-0006 相模原市淵野辺3-2-8 TEL 042-754-2222
(整形外科・脳神経外科・外科) 8:00～11:00 13:00～16:00

・時間外・夜間診療について

相模原救急医療情報センター（医療機関の手配） TEL 042-756-9000

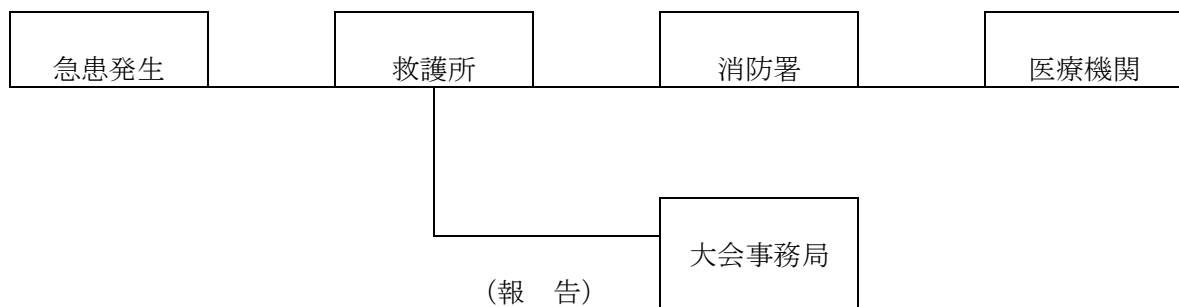
平日 午後 5:00 ～翌朝 9:00

土曜 午後 1:00 ～翌朝 9:00

休日 午前 9:00 ～翌朝 9:00

救急体制

大会参加者は、事故等が発生した場合、次により処置すること。なお、医療機関で受診する場合は必ず付添人をつけること。



平成29年度 関東高等学校スケート競技大会

第26回関東高等学校スケート競技選手権大会
(アイスホッケー競技)

大 会 要 項